



MRI検査のお願い

時下、ますますご発展の段、お慶び申し上げます。日頃より当クリニックへのご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、現在2台のMRIをフル稼働させてご依頼に対応しているところですが、検査の予約が10日まちの状態となっております。ご依頼元各位には、たびたび検査待ちをお願いしており、心よりお詫び申し上げます。

ところで、MRI検査が混んでいるとの理由で、本来MRI検査の方が有用なものを代替としてCT検査で予約される場合があります。

以下に代表的にあげるものは、MRI検査の方が有用とされていますので、MRIでの検査予約をお願い致します。

- ・ 子宮、卵巣を対象とした女性骨盤部
- ・ 前立腺を対象とした男性骨盤部
- ・ 椎間板ヘルニアなどを目的とした脊椎・脊髄部
- ・ 出血、外傷以外の頭部

患者様のために、CT検査を行った結果、却って十分な情報が得られず、再検査をMRIで行うことを防ぎたいと思っております。また、こうして撮影されたCT検査による本来必要のない被曝も避けたいと考えております。

当クリニックでは上記以外の部位についても標準的な撮影法(下図)を用意しております。今回同封させていただいておりますのでご参照いただければ幸いです。もしお困りの時はお気軽にお問合せください。

標準的な撮影法

①

標準的な撮影法

②

標準的な撮影法

- ① 臨床症状別
- ② 病名(病態、部位を含む)別

この表は、MRI・CT等の一般的な使い分けの推奨例(1次選択目的を中心に)について記載したもので、全ての疾患・病態・症状についての撮影法を網羅していません。

MRI検査の混雑解消のため、新しいMRIの増設を計画しております。準備が整い次第皆様方にお知らせいたしますので、しばらくの間ご迷惑をお掛けしますがよろしくお願い致します。